

第20回 埼玉県第4種新人戦さいたま市南部地区大会 実施要項

- 1 目 的 サッカー競技を通して、少年少女の心身の健全な発達と技術の向上並びに友情を深めるとともにフェアプレーの精神を養う。
- 2 主 催 公益財団法人埼玉県サッカー協会
- 3 主 管 さいたま市南部U-12サッカー指導者協議会
- 4 後 援 毎日新聞社さいたま支局
- 5 特別協賛 フジパン株式会社
- 6 協 力 株式会社モルテン
- 7 期日会場 2025年11月22日(土)、23日(日)、24日(月)、29日(土)、30日(日)、
12月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)
※予備日：12月20日(土)
荒川総合運動公園サッカー場、大間木公園グラウンド、市内小学校他
- 8 参加資格 (1) 2025年度日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であること(準加盟チームを含む)。
(2) 前(1)に所属する選手であり、日本サッカー協会発行の選手証を有する小学校5年生以下で、スポーツ安全傷害保険に加入済であること。
(3) 本大会地区予選から埼玉県中央大会までの選手の変更は認めない。
- 9 参加チーム (1) 前8(参加資格)を満たし、さいたま市南部地区にて登録済の加盟チームとする。
(2) 選手登録は20人以内とする。
(3) 次の条件のすべてを満たす加盟チームは2チームの参加を認める。
① 17人以上の5年生を登録し両チームに1人以上の5年生を選手登録すること。
② エントリー表に記載した選手は、埼玉県中央大会終了までチーム間の入れ替えがないこと。
③ エントリー表に記載する監督・コーチは重複しないこと。
(4) 少人数等のため、単独では活動出来ないチームへの救済措置として、次のどちらかの条件を満たす場合に限り、その条件の範囲で8(1)の資格を有する加盟チームの合同チームでの出場を認める。
また、どちらの条件においても、同チームの地域は同一地域とし、必ず地区運営委員会の承認を受けることを必要とする。
① 合同で参加するすべてのチームのエントリーする人数が、8人未満同士の場合は合同するチーム数の制限は設けないものとする。なお、合同チームを構成するチームが、その合同チーム以外のチームで別途エントリーすることは、単独チームの形でも合同チームの形でも不可とする。
② 合同で参加する一方のチームのエントリーする人数が8人に満たない場合は、合同するチーム数は2チームまでとする。なお、合同チームを構成するチームが、その合同チーム以外のチームで別途エントリーすることは、単独チームの形でも合同チームの形でも不可とする。
- 10 大会形式 参加チームを5ブロックに分けたトーナメント戦とする。
- 11 競技規則 2025/2026年度の日本サッカー協会競技規則および8人制サッカー競技規則による。

12 大会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

競技のフィールドは68m×50mを基準、ゴールは5m×2.15mとする。

その他のサイズについては、8人制サッカー競技規則による。

(2) 試合球

試合の使用球はJFA検定球である4号ボールとする。※各チーム持ち寄り

(3) 競技者の数

①1チーム8人の競技者によって行い、競技者のうち1人はゴールキーパーとする。

(試合開始時、8人に満たない場合は試合を行わず、不戦敗とする。)

試合中、8人未満になり選手の補充ができない場合は、そのまま続行する。

②交代要員の数は、12人以内とする。

(4) ベンチ入りするチーム役員の数

ベンチ入りできるチームの役員は、監督・役員(指導者)2人以上5人以下とする。

(5) 競技者の用具・ユニフォーム

①日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

②本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を、試合会場に持参し、着用しなければならない。

なお、正副の2色については明確に異なる色とする。

③主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいときは、両チーム立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

④前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

⑤選手の用具の運用については、下記のとおりとする。

・ソックステープ等の色は問わない。

・ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

・アンダーシャツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。(ゴールキーパーは除く)

・アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。(ゴールキーパーは除く)

・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ビブス等は不可とする。

⑥チームキャプテンについて

・フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。

・アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。

・着用の場合、市販のメーカーロゴが入ったアームバンドの使用は認める。

・スローガン/メッセージの入ったアームバンドの使用は認めない。

・「キャプテンオンリー」のガイドラインは実施しない。

⑦ポイント取替式のスパイクの使用は認めない。

⑧選手1人当たりが使用できる背番号は1つの番号のみとする。

(6) 試合時間

①試合時間は40分（前後半各20分）とする。

ハーフタイムのインターバルは原則5分間とする。

②規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、PK戦（ペナルティーシュートアウト）により勝者となるチームを決定する。PK戦（ペナルティーシュートアウト）に入る前のインターバルは1分とする。

③ 代表決定戦において規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、10分（前後半各5分）の延長戦を行い、なお決しない場合は、ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分とする。

④PK戦（ペナルティーシュートアウト）により勝者となるチームを決定する場合は、出場中の競技者3人により行う。

(7) 交代の手続き

各試合のメンバー（20人以内）の範囲で自由な交代とし、交代ゾーンを使用する。

①交代は、主審の承認を得ることなく、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。

②ゴールキーパーの交代は、ボールがアウトオブプレーのときに、主審に通知し、主審の承認を得て行う。なお、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外へ出なければならない。

③ゴールキーパーとフィールドプレーヤーの入れ替えは、アウトオブプレーとなった時に、主審に通知し、主審の承認を得て行なうことができる。

④交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

(8) キックオフから直接得点することはできない。キックオフからのボールが直接相手ゴールに入った場合は相手チームのゴールキックで再開する。

(9) 審判員の構成は主審、副審2名及び第4の審判員の4人制とする。

13 懲 罰 (1) 地区予選から埼玉県中央大会まで、懲罰規定上の当該競技会とみなし、地区大会終了時点での未消化の出場停止処分は本大会に持ち越し適用される。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会（地区予選も含む）は、日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、フェアプレー・規律委員会を設ける。

(3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手等（競技者・監督・役員（指導者）をいう。以下同じ）は、本大会の次の1試合に出場できない。本大会の終了時点で累積の警告は消滅し、次の大会には持ち越さない。

(4) 退場を命じられた選手等は次の1試合は出場できず、それ以降の処置については、フェアプレー・規律委員会において決定する。

競技者が退場を命じられた場合は、交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

(5) 日本サッカー協会諸規程及び、本記載事項にない事例に関しては、フェアプレー・規律委員会で決定する。

14 選 手 証 各チームの登録選手は、日本サッカー協会の選手証を持参しなければならない。ただし写真貼付により、顔の認識が出来るものであること。

※原則として、「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものとする。

（スマートフォン等での提出は認めない。）

15 その他 (1) エントリー表の提出期限

2025年10月27日(月) 必着で提出のこと。

(2) 代表者会議・組み合わせ抽選会

① 日時 2025年11月1日(土) 18時30分

② 場所 浦和コミュニティセンター 第15集会室

持参する物 ・実施要項(事前にメールにて配信されたもの)

・確認事項(事前にメールにて配信されたもの)

(3) 各ブロックトーナメントを勝ち抜いた5チームを2026年1月12日に開催される「第20回埼玉県第4種新人戦埼玉県南部地区大会」にさいたま市代表として推薦する。

(4) 各ブロックトーナメントを勝ち抜いた5チームに2026年度第4種リーグ戦南部地区トップリーグ(SSリーグ)への出場権を付与する。

※なお、15(3)のチームが、2025年度第4種リーグ戦南部地区トップリーグ(SSリーグ)に参加しているチームであり、S2リーグに昇格した場合は当該チームが出場したブロックの次点チームに出場権を付与する。